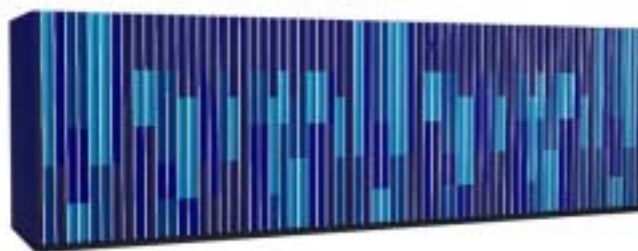


2003年5月26日

POWER4+プロセッサを搭載した科学技術計算向け高性能コンピュータ 「スーパーテクニカルサーバ HITACHI SR11000 モデル H1」を販売開始



スーパーテクニカルサーバ HITACHI SR11000 モデル H1 (32 ノードモデル)

株式会社 日立製作所 情報・通信グループ(グループ長 & CEO: 古川 一夫、以下 日立)は、このたび、流体解析や衝突解析、気象予測といった科学計算分野向けの高性能コンピュータ「スーパーテクニカルサーバ HITACHI SR8000 シリーズ」(以下、「SR8000」)の後継として、TFLOPS(*1)級の演算性能と高性能ネットワークの組合せによる優れたシステムバランスを追求し、高い実効性能を発揮する、科学技術計算向け高性能コンピュータ「スーパーテクニカルサーバ HITACHI SR11000 モデル H1」(以下、「SR11000」)を開発し、5月28日から販売開始します。

1ノード(*2)に最新のプロセッサ POWER4+(1.7GHz)を16個搭載し、最小4ノードから最大256ノードまで、ユーザーの用途に応じたフレキシブルな構成が可能です。1ノードの最大理論演算性能は108.8GFLOPS(*3)で、最大システムである256ノードの最大理論演算性能は世界最高クラスの27.8TFLOPSであり、「SR8000」シリーズに比べて約4倍と大幅に向上しました。また、高密度実装技術により、単位面積あたりの最大理論演算性能としては、約570GFLOPS/m²と世界最高クラスを実現しました。なお、オペレーティングシステム(OS)には、業界標準に対応したオープンな環境を提供する UNIX オペレーティングシステムである AIX 5L を採用しており、多様な開発ツールや科学計算向けアプリケーションが使用可能です。

*1) 1TFLOPS(テラフロップス) : 浮動小数点演算を1秒間に1兆回実行する能力

*2) ノード : 並列コンピュータを構成する独立した演算処理単位

*3) 1GFLOPS(ギガフロップス) : 浮動小数点演算を1秒間に10億回実行する能力

本製品は、ユーザーがリソースをコアビジネスに集中し、高信頼性かつビジネスの変化に即応した最適なシステムを構築できる環境を提供する日立のサービスプラットフォームコンセプト Harmonious Computing に基づいています。

新製品「SR11000」の特長

(1) 優れたシステムバランス

- 1ノードの最大理論演算性能が108.8GFLOPSで、ノード間ネットワークの転送性能が最大12GB/秒(単方向)×2と、優れた演算と通信のバランスを実現。ノード間データ転送の多い大規模

科学技術演算においても高い性能を発揮。

(2) コンパクト実装

- 最先端の高密度実装技術により、1筐体に 128 プロセッサ(8 ノード)を格納。約 570GFLOPS/m²と単位面積あたりの最大理論演算性能は世界最高クラスを実現。

(3) 多様なユーザアプリケーションに対応

- プロセッサ間高速同期処理機構とコンパイラの自動並列化技術の組合せによりベクトル並列機として使用できるだけでなく、スカラ並列機としても使用することができ、ユーザーのアプリケーションに最適な手法を選択可能。

(4) 充実した運用支援機能

- 稼動時間を細かく設定する予実算管理や自動運転設定、保守のための計画停止を最小とするノードの稼動時保守機能などにより、ユーザーの管理・運用などを容易化。

新製品の価格および出荷時期

製品名	標準価格	出荷時期
HITACHI SR11000 モデル H1	2 億 6,400 万円 ~	2003 年 12 月末

製品情報のホームページ

<http://www.hitachi.co.jp/hpc/>

他社所有商標に関する表示

- ・AIX 5L、POWER4+は、米国およびその他の国における米国 International Business Machines Corp.の商標です。
- ・UNIX は The Open Group が独占的にライセンスしている米国ならびに他の国における登録商標です。
- ・その他記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

本件に関するお問合せ先

株式会社 日立製作所 情報・通信グループ
エンタープライズサーバ事業部 企画部【担当:喜多村】
〒259 - 1392 神奈川県秦野市堀山下1番地
TEL : 0463 - 87 - 6786(ダイヤルイン)

以上

HITACHI SR11000 モデル H1 の仕様

1. システム

ノード数*	4	8	16	32	64	128	256
理論ピーク性能	435.2 GFLOPS	870.4 GFLOPS	1,740.8 GFLOPS	3,481.6 GFLOPS	6,963.2 GFLOPS	13,926.4 GFLOPS	27,852.8 GFLOPS
ノード間転送性能	4 / 8 / 12GB/秒 (単方向) × 2						
最大総メモリー容量	256GB	512GB	1,024GB	2,048 GB	4,096 GB	8,192 GB	16,384 GB
外部接続インターフェース	Ultra3 SCSI, Ultra320 SCSI, Ethernet/Fast Ethernet, Gigabit Ethernet, Fiber Channel						

2. ノード

理論ピーク性能	108.8GFLOPS
メモリー容量	32GB / 64GB
最大 I/O 性能	8GB/秒

* HITACHI SR11000 モデル H1 は、4 ノードから 256 ノードまでの任意のノード数の構成ができます。65 ノードから 256 ノードのシステムは個別見積りです。

他社所有商標に関する表示

- ・Ethernet は、米国 Xerox Corp. の商品名称です。
- ・その他記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

このニュースリリースに掲載されている情報は、発表日現在の情報です。
発表日以降に変更される場合もありますので、あらかじめご了承ください。
